

無料講座説明会 & 個別受講相談のご案内

無料講座説明会 予約不要

◎当日は会場へ直接お越しください。

内容：□CIAとは □試験制度について □講座案内 □個別相談

日程	八重洲校	
時間帯	火曜・水曜：19:00～20:00	日曜：12:00～12:40
2019年10月	9 (水) ・ 23 (水)	
11月	6 (水) ・ 20 (水)	24 (日)
12月	4 (水) ・ 18 (水)	
2020年1月	15 (水) ・ 29 (水)	
2月	5 (水) ・ 19 (水)	
3月	4 (水) ・ 18 (水)	1 (日)
4月	8 (水) ・ 22 (水)	

無料体験入学のご案内

TACの講義は、教室またはTAC各校のビデオブースで、お申込み前に体験していただくことができます。TAC各校の受付窓口にて所定の手続きを行い、ご利用ください。なお、ビデオブースのご利用にあたっては、右記の時間帯にて、事前にご予約をお願いいたします。

無料講座説明会/個別受講相談参加者特典!

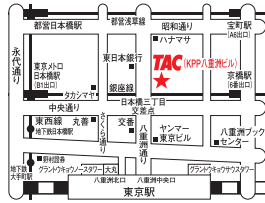
¥10,000 入会金免除券
プレゼント!!

八重洲校

☎03(6228)8501(代)

〒104-0031 中央区京橋1-10-7
KPP八重洲ビル4F

JR東京駅中央口より徒歩5分 日本橋駅B1出口より徒歩3分
京橋駅6番出口・宝町駅A6出口より徒歩4分



時間帯	① 9:30～12:30 ② 12:30～15:30 ③ 15:30～18:30 ④ 18:30～21:30※ ※日曜日は④の時間帯はございません。
-----	--



講座説明会やセミナーがWeb上で視聴できる!!

TAC 動画チャンネル

資格の概要や試験制度、TACのカリキュラムをお話する「講座説明会」を無料でご覧いただけます。

<https://www.tac-school.co.jp/>

お問い合わせ

資格の内容、講座の内容、コース選択の確認などご不明な点があればお気軽に!!

通話無料 **0120-509-117** (受付時間)

9:30～19:00 (月～金)
9:30～18:00 (土・日・祝)

✉ cia@tac-school.co.jp

申込方法 お手続きは簡単です!

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

☆0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金(¥10,000・消費税税込)が別途必要です(入会金不要講座・免除講座を除く)。会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。

TAC受付窓口でお申込みの場合	インターネットでお申込みの場合	郵送でお申込みの場合 銀行振込 郵便振替	大学生協等代理店で お申込みの場合
講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。 ①現金でのお支払い ②クレジットカードでのお支払い ※下記の表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。 VISA MasterCard AMERICAN EXPRESS JCB ※翌月一括かボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。 ※現金と併用してお支払いいただくこともできます。 ※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。 ③デビットカードでのお支払い ※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。 ※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。 ④TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い (30,000円以上のお申込み) ※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。	e-uketsuke 受付 TACお申込みサイト https://ec.tac-school.co.jp/ 申込可能な商品は限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。 ※支払は、クレジットカード・コンビニ決済・銀行振込・ペイジーとなります。 ※ご利用可能なコンビニエンスストアはe受付サイトにてご確認ください。 ※コンビニ決済は30万円までのお取扱いとなります。 ※コンビニ・銀行振込・ペイジー支払でのご利用は申込締切日の8日前までとなります。	銀行振込 (口座名) TAC(株) (振込先) みずほ銀行 / 神田支店 普通預金 2142263 ※振込は、ATMをご利用ください。早くて手数料がお得です。 郵便振替 (口座番号) 00140-4-74476 (名称) TAC株式会社 ※郵便局備えつけの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。 ①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金を確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。) 2点を同封しTAC申込手続係へ送付ください。 TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 ★お振込控えがない場合、入金の確認ができないため、お申込み手続き、教材の発送が遅れます。 ※振込手数料はお客様ご負担となります。 ※TACは原則として前払いとなります(一部代引を除く)	生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。 ※生協等で「申込者控」を必ず受取ってください。 ↓ TAC受付で申込書に記入し、「申込者控」(生協等で受取)とともに提出 通信の方は店舗から受取った返信用封筒に「申込者控」「TAC郵送専用申込書」を入れてお送りください。 ※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございます。
会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し 学習スタート	会員証の発行 ご自宅へ郵送 (通学メディアは窓口渡し) 学習スタート	会員証の発行 ご自宅へ郵送 学習スタート	会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し (通信メディアはご自宅へ郵送) 学習スタート

注意事項

- 当案内書の有効期限は、2020年3月までになります(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。
- 未成年者(20歳未満)が受講申込み(受講料5万円以上)をする場合には、別途親権者の自筆による「同意書」の提出が必要です。
- TAC提携校では、一部お取扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。
- 教育訓練給付制度のご利用をお考えの方は、受講申込前にTAC発行の「教育訓練給付制度(一般)について」にて制度の内容を必ずご確認ください。
- 教育訓練給付制度をご利用希望の場合は、「TAC-Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」をご提出ください。

資格の学校
TAC

W セミナー
WASEDA

WセミナーはTACのブランドです。

TAC

公認会計士 / 税理士 / 簿記検定 / 行政書士 / 弁理士 / 通関士 / 知的財産管理技能検定 / 公務員(地方上級・市役所・国家一般職) / 公務員(技術職) / 警察官・消防官 / 教員採用試験 / 社会保険労務士 / 中小企業診断士 / 不動産鑑定士 / 宅地建物取引士 / 建築士 / マンション管理士 / 管理業務主任者 / 電験三種 / ファイナンシャル・プランナー / 証券アナリスト / 米国公認会計士 / 公認内部監査人(CIA) / 情報処理技術者 / パソコンスクール / CompTIA / ビジネスプロ養成スクール

W セミナー

(WセミナーはTACのブランドです)
司法試験 / 司法書士 / 公務員(国家総合職・外務専門職)



339-0901-1004-19

資格の学校
TAC

[LICENSE GUIDE] 2019.10-2020.03

公認内部監査人

国際資格はTAC!!

2018年度 国内合格者数

370名!!

学習するなら今がチャンス!
(日本内部監査協会公表資料より)

CIA

Certified Internal Auditor

[公認内部監査人]

e-uketsuke 受付

TACお申込みサイト



Webで
“いつでも”かんたん申込み!
<https://ec.tac-school.co.jp/>

1 出題傾向に沿った教材!

2 豊富な問題数 約1,600問!

3 安価な受講料で学習可能!



教育訓練給付制度(一般)指定コース有り

無料講座説明会
出席者特典!!

¥10,000 入会金免除券
プレゼント

詳細は裏面を
ご覧ください

資格の学校 **TAC**

東証1部上場(証券コード4319)株主優待制度あり <https://www.tac-school.co.jp/>

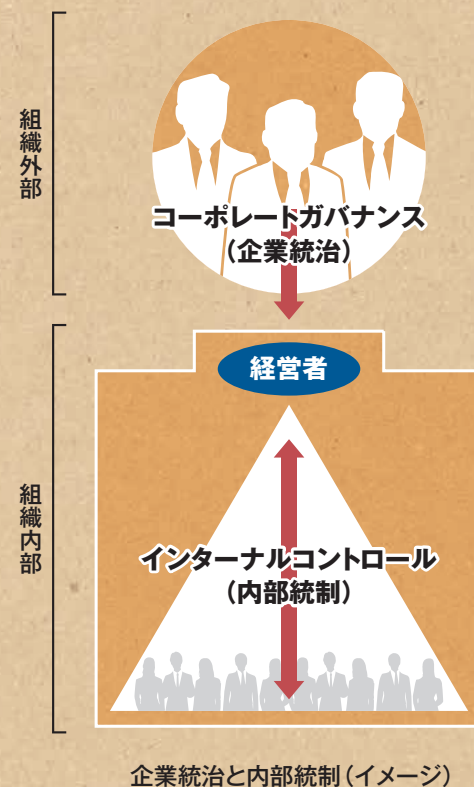
TAC(株)公認内部監査人(CIA) 339-0901-1004-19

なぜ、組織体にCIA(公認内部監査人)が必要なのか？

近年、組織体であらゆる問題(粉飾決算、食品偽装、危機管理体制の不備等)が生じているのは、**内部統制**と**企業統治**が正常に機能していないことが主な要因として挙げられます。グローバル化・インターネットの発達等により、世界は「人・モノ・カネ・情報」が国境を超えて瞬時に行き交うようになりました。

組織に対する価値観にも変化が生じ、以前にも増してより高い倫理性・透明性が求められる時代に突入しています。

昨今の不祥事から、CIAで学習する**内部統制**や**企業統治**の知識は、内部監査人だけではなく、**組織を構成するあらゆる人が学習すべき内容**です。



コーポレートガバナンス(企業統治)

企業の利害関係者(株主等)が、企業価値の向上および適正な事業活動を維持するために、経営者とその職務執行をチェックする仕組み。

インターナルコントロール(内部統制)

企業が適正な事業活動を維持するために、独自に構築する社内ルールや管理体制などの仕組み。

内部監査は、内部統制の有効性を評価・改善を図ることにより、組織の目標達成を支援することをいいます。

内部統制知識の欠如が組織を崩壊させる!!

内部統制は、経営者と従業員が丸となり、自主的に構築していくものです。しかし、組織体に適切な知識を持った者がいなければ、内部統制は形骸化し、組織や個人に暴走する機会を与えてしまいます。組織や個人の暴走を抑止し、適切な組織作りを支援するのが、CIAです。

CONTENTS

▶試験制度	P3
▶TACの強み	P5
▶合格者の声	P6
▶講師紹介	P9

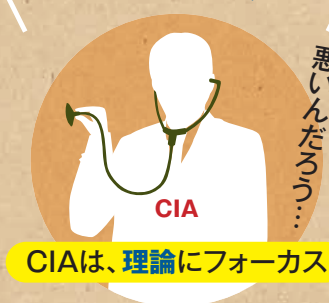
組織の崩壊を防ぎ、企業価値向上を目指すのが、CIA!!

CIA

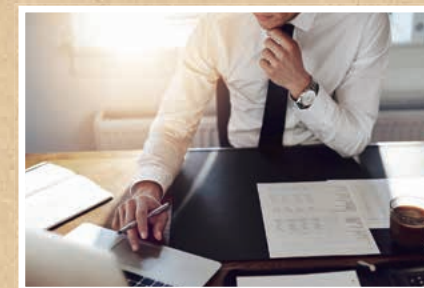
およその学習時間は
300~400時間

CIAは、内部統制・内部監査に関するスペシャリストを称する国際資格です。CIAは、組織やその構成員を守るために内部統制の有効性を評価・改善を促し、組織が目標を達成することを支援します。CIA試験は、現在、世界約150か国の800か所以上の会場で実施されており、世界のあらゆる組織においてCIAが必要とされています。

CIAは、**ホームドクター**



※上記は、あくまでもイメージです。



▶日本国内におけるCIA試験 合格者数



※上記合格者数は、日本内部監査協会公表資料に基づいています。

▶TACオリジナル教材	P10	▶日程表	P15
▶学習メディア	P11	▶受講料一覧	P17
▶フォロー制度	P12	▶CPEについて	P19
▶実践的カリキュラム コースガイド	P13	▶無料講座説明会日程&申込方法	裏表紙

CIA試験はいつでも受験できる!
効率的に学習し、短期合格を実現しましょう!!

★試験制度に関する情報は、日本内部監査協会でご公表している情報(2019年8月時点)に基づいて記載しています。
今後、変更となる可能性もございますので、詳細は、日本内部監査協会ホームページをご確認ください。

認定要件

CIAの資格認定にはIIA本部への登録後*3年以内に、以下1～4のすべての要件を満たす必要があります。

1. 教育要件

要件:(以下のいずれか) (受験申請の時点で必須)

■ 4年制大学を卒業

※教育要件を満たされていない方で、以下のいずれかの要件を満たしている場合は認定の対象となります。

- 短期大学または高等専門学校(高専)を卒業されており、5年以上の実務経験があること^(注1)
- 7年以上の実務経験があること^(注2)

(注1) 受験申請の時点で最低2年の実務経験があることが条件

(注2) 受験申請の時点で最低4年の実務経験があることが条件

2. 実務経験

要件: (IIA 本部への登録後 4 年以内に「実務経験証明書」の提出が必須)

- 2年以上の内部監査、またはこれに相当する業務（外部監査、監査役監査、品質のアシュアランス、リスク・マネジメント、コンプライアンス、内部統制等、監査や評価業務に関するもの）の実務経験
会計・法律・ファイナンス・経営に関する修士取得者、および2年以上の教職経験は実務経験1年分に充当されます。

3. 推薦

要件：(受験申請の時点で必須)

- 受験者は、高い倫理観と専門職としての適格性を示さなければなりません。受験者が IIA の「倫理綱要」に照らし、「CIA という資格に求められる人物像として適格な人物である。」という、客観的立場の第三者による推薦が必要です。推薦者には IIA の「倫理綱要」をお読みいただいた上で推薦をお願い致します。推薦者の要件としては、受験者の親族以外の客観的な立場の第三者の方で、上記の趣旨をご理解していただいた推薦者であれば、勤務先の上司や教授以外の方でも結構です。
- (※ 万一、認定者の資格の適正に疑義が生じた場合、IIA より推薦者に対し、照会の連絡がある場合がございます。)

4. 試験などの要件

要件: (IIA 本部への登録後3年以内に必須)

- 以下の各試験に合格しなければなりません。
- Part 1 (内部監査に不可欠な要素)
 - Part 2 (内部監査の実務)
 - Part 3 (内部監査のためのビジネス知識)

※IIA本部における最初の受験登録から3年以内にすべての科目に合格し、提出書類の承認を受ける必要があります。3年以内にすべての手続きが完了していない場合、合格科目は無効となり、受験費用は返却されませんので、ご注意ください。

認定要件の詳細に関しましては、(社)日本内部監査協会のホームページにてご確認ください。なお、受験申込書・推薦状等の出願用紙は上記協会ホームページ(<http://www.iajapan.com/>)よりダウンロードしてご利用ください。

※CPE（継続的専門能力開発制度）につきましては、P19をご確認ください。

[illegible]

推薦状(協会HPより)

[illegible]

実務経験証明書(協会HPより)

試験概要

CIA CIA試験は次の3科目から構成され、科目合格制となっています。

PartⅠ：内部監査に不可欠な要素		PartⅡ：内部監査の実務		PartⅢ：内部監査のためのビジネス知識	
2時間30分:125問		2時間:100問		2時間:100問	
【出題割合】		【出題割合】		【出題割合】	
● 内部監査の基礎	15%	● 内部監査部門の管理	20%	● ビジネス感覚	35%
● 独立性と客観性	15%	● 個々の業務に対する計画の策定	20%	● 情報セキュリティ	25%
● 熟達した専門的能力および 専門職としての正当な注意	18%	● 個々の業務の実施	40%	● 情報技術 (IT)	20%
● 品質のアシランスと改善のプログラム	7%	● 個々の業務の結果の伝達および 進捗状況のモニタリング	20%	● 財務管理	20%
● ガバナンス、リスク・マネジメント およびコントロール	35%				
● 不正リスク	10%				

☐ 試験方式 ☐ 出題形式 ☐ 出題数	コンピュータ・ベース・テスト(CBT) ※試験は、試験会場に備えられたパソコンにより出題・解答のすべてが行われます。 ※受験者が電卓を持参することはできません。パソコンの電卓機能を使用します。 四肢択一式 各科目100～125題	☐ 試験時間 ☐ 受験言語 ☐ 試験結果	各科目2時間～2時間30分 日本語またはいくつかの言語 採点は科目ごとに行い、得点は250から750ポイントのスケールドスコアに換算されます。合格ラインは各科目600ポイント以上です。
--	--	---	--

受験費用

CIA	IIA個人会員	IIA個人会員以外	学生・教員
登録料	¥12,000	¥25,000	¥6,000
CIA Part I	¥31,000	¥44,000	¥24,000
CIA Part II	¥25,000	¥38,000	¥18,000
CIA Part III	¥25,000	¥38,000	¥18,000

※IIA個人会員年会費¥20,000（入会月より起算して1年）（2019年8月時点）

※入会には1〜2ヶ月かかります。
「IIA個人会員」料金は、個人会員手続きが完了しているの方に適用されます。

※IIA個人会員年会費¥20,000(入会月より起算して1年)(2019年8月時点)

※入会には1～2ヶ月かかります。

「IIA個人会員」料金は、個人会員手続きが完了している方のみに適用されます。

受験手続

受験手続は2段階。申込手続完了後、テストセンターへの予約が必要となります。

CIA **【申込みから認定までの流れ】**

- 0** (ご希望の方のみ)
IIA日本会員登録
約1~2ヶ月
 - 1** (社)日本内部監査協会に受験申込書等の提出書類を簡易書留で郵送
 - 2** (社)日本内部監査協会より「受験申込完了のお知らせ」がメールにて通知
 - 3** PearsonVUEへ試験日時とテストセンターの予約(電話またはHPより)
 - 4** PearsonVUEより予約確認書の通知(eメール)
 - 5** 受験(仮結果の表示)
 - 6** (社)日本内部監査協会より正式な試験結果が郵送

[illegible]

受験申込書

TACの強みは!?

TACの強み 1

出題傾向に沿った教材!

TAC CIA講座では、IIA(内部監査人協会)が公表している出題シラバスを分析し教材を作成しています。出題割合も加味しメリハリのついた教材であるため、効率的・効果的に学習をしていただけます。

※過去のCIA本科生受講生の方は、再受講価格で最新教材をお求めいただけます。

▶P4

TACの強み 2

豊富な問題数 約1,600問!

CIA試験では、本試験問題が公表されておりません。そのため、合格には規定を細かく覚え、アウトプットとして予想問題を多く解くことが一番の近道となります。TACではテキストとトレーニングを併せて約1,600問の問題を掲載しています。これらの問題は、紙でもWebでも解くことが可能です。

▶P10

TACの強み 3

安価な受講料で学習可能!

TAC CIA講座では、CIA本科生(IPPF教材あり)コースを168,000円でご受講いただけます。受講料には、テキスト・トレーニング・講義が含まれており、内部監査・内部統制の学習が初めての方でも安心して学習を開始していただけるカリキュラムとなっています。

▶P13~14

CIA試験合格者インタビュー

ホームページには合格者の声を多数掲載中!
是非ご覧ください! [TAC CIA](#) [検索](#)

合格者の声



野田 啓介さん

経験に依拠しない
合理的推論習得に役立つ試験

CIA

2014年頃に大きな試験制度変更が為されておりますので、近年、難化していると思います。過年度合格者コメントや資格難易度サイトを鵜呑みにせず、着実に階段を上がるアプローチが定石です。全員が正答可能な問題も数多く含まれており簡単に見えますが、合否を分かつ問題は判断に悩む苦です。米国式の考え方に抵抗ない方、システム・会計監査等の本質的理解に造詣が深い方は、半年程度で合格する方が居ても不思議でない一方、取り組みプロセスや考え方のフレームワークを習得できない方は永遠に合格点に到達しない試験だと感じています。

実際、偏差値に近い積算方法で80%が合格基準とされていますが、75%では全く惜しいスコアでもありません。しかし、合格レベルまで理解していれば必ず結果に結びつく試験です。

異業種・異職種・異職位に挑戦した際、役に立った試験勉強でした。資格取得自体は手段に過ぎないものの、経験に依拠しない推論及び検証、幅広い領域を正確に理解・整理・報告する能力を強化可能です。是非、これから受けられる方は頑張ってください。



森井 進さん

苦労した分、喜びも大きいです。

CIA

現在、内部監査室長をしており、企業が指名委員会等設置会社へと移行するのを機に本格的に学びたいと思い、TACさんにお世話になることとなりました。TACは、事業所の近場に八重洲校があったこともありですが、スクールとDVD講義の二本立てで気軽に参加できることが魅力的でした。

DVDやテキストはとてもわかりやすくプロフェッショナルであることは言うまでもありませんが、スクールで小菅先生の実務レベルの話はある意味実務で参考になっています。

私は恥ずかしながら受験回数8回でようやく全教科合格にたどり着きました。おかげさまで(?)テキスト、トレーニングはどれほど学習したか?なんとなく合格する資格試験は多くありますが、これまでの人生を通して、これほど苦勞して合格したものはないので、感慨ひとしおです。

スムーズに合格される方もいれば、苦勞される方も多くいると思います。負け惜しみかもしれませんが、多く苦勞した分、喜びも大きいですよ。本当に取得したいと思うのであれば、あきらめずトライしてほしいと思います。



原 武彦さん

正解への道は、
テキストの中にあります。

CIA

会社の内部監査部門の創設に合わせ、配属されました。全てを一から作り上げる必要があったため、IIAの国際基準を拠り所として規程や計画を整備しましたが、一層の品質向上のため、また体系的な知識理解のため、CIA受験を志しました。

教室での講義はテキストをなめるだけでなく、身近な時事トピックを織り込んだ生きた知識だったことが良かったです。また試験合格の観点では、テキスト内容を平板に説明するのではなく、メリハリを利かせ理解すべきポイントを明確にする進め方が良かったと思います。

自分はPart2を1度不合格になっています。その際の印象は、正答が絞りきれない、というものでしたが、再受験のため改めてテキストを学習すると、正しい理解をしていけば、正答にたどり着けることに気がつきました。トレーニングの内容がそのまま試験に出ることは無いと思いますが、テキストを基に先生の説明の意図図るところを適切に理解すれば、短期間の合格も可能だと思います。



神田 雅彦さん

TACの教材は合格を
勝ち取るのに十分な内容でした。

CIA

内部監査の知識と経験が全く無い私が監査部長に任命され、監査部門の運営と実務を理解する為に、また所属する保険業界では内部監査の専門スキルの習得が必要である事などから資格取得を目指すこととしました。これから学習される方や、学習中の方へのアドバイスですが、私は、初回のPartI受験でわずかに6スコア足りずに一度不合格となってしまいました。初回の受験でわかったことは、**本番の問題の大半は見たことも無いような問題が出題される為、内容を良く理解していなければ正しい解答を導き出せないこととPartをまたいだ出題が結構あることです。**

これから学習される方は、少なくともPartIとIIは通して学習するべきと思います。また、TACのテキストとトレーニングは良く纏まっており、合格に必要な内容が網羅されています。トレーニングについては、必ず解説も読んで解答への道筋がわかるようにしてください。理解できるようになれば本番の問題も対応できるはずです。



小林 規彦さん

TACのカリキュラムで絶対合格

CIA

現在、会計事務所勤務しています。今後予想されるお客様のニーズは人もしくは組織の運営や業績に対してどのようなサービスが提供できるかが重要になってきています。そのサービス提供のためには体系的な知識が必要になり、延長線上で資格の存在を知り、学習するに至りました。

これから学習をされる方や、学習中の方へのアドバイスですが、幅広く横断的な問題が多いので、授業を受けてからトレーニングではなく、トレーニングを先に行い、重要なキーワードを頭に入れて授業を受けた方が効率は良いと思います。次に、試験の内容をお答えすることはできませんが、英語を日本語に翻訳されたものが試験では問われます。ですので、日本語としては少し理解するのに時間がかかる場合があり、その言葉の理解で時間がかかってしまうということがありますので、その時間を考慮に入れて試験を受ける必要があります。



齋藤 克司さん

TACの良いところは
コストパフォーマンスが
よいことです。

CIA

部内での新任監査人の教育の際に、CIAの資格を持つ講師(当社社員)からCIAについて説明があり、資格取得の手段として複数の学校の説明がありました。TACを選んだ理由は、ズバリ講習代が安かったことです。

また、ホームページでの合格者の声で、講義内容についても安心してできました。講義については、わかりやすい説明だったと思います。選んだ理由にも書きましたが、TACの良いところはコストパフォーマンスがよいことです。

これから学習をされる方や、学習中の方へのアドバイスですが、**長い道のりですが必ずゴールにたどり着けますのであきらめず頑張ってください。**PART3についてはある程度割り切りが必要です。財務・会計は深く勉強しないで、トレーニング問題集で十分です。

実際の試験でも計算問題は後回し(とりえず直感で解答しておいて)とし、全問解答後、余った時間で計算しないと、途中で計算にはまってしまうと時間が足りないといったことになる恐れがあります。

よくある質問 Question & Answer

Q 合格までの学習時間はどのくらいですか？

A 約300時間～400時間（講義時間含む）が目安となります。TACが実施している合格者アンケートによると、合格までの平均学習時間は約300時間～400時間です。



大内 大輔さん

外部監査を中心としたUSCPAと内部監査を中心としたCIAの相互シナジー効果!

USCPAを取得後、金融機関の内部統制に関するアドバイザー業務を担当するにあたって、資格の取得を通じてこれらの基礎知識を確認できるCIAの学習が業務に有用であると考えた為、学習を決めました。また、外部監査を中心としたUSCPAに加え、内部監査を中心としたCIAを取得することは、相互にシナジーを発揮し、自己のスキルのブラッシュアップにも有効と考えました。

Part3は1ヶ月、Part1は半年程で合格しました。Part2は途中で試験範囲が変更となったこと、業務上の海外出張が増加したこと等を主要因とし、数点不足して合格できなかったため、念のためTACの単科講座も受講しました。結果、予想よりも期間を要しましたが、業務／家庭を最優先としてつCIAの取得に至ったため、無理のないゴールができたと思っています。



生田 太郎さん

経理経験にプラスして能力をアピールできる!

会社がIPOを目指しているなかで内部監査室を発足。経理責任者として、内部監査に適切に対応するためには何が必要なのかを学びたかった（J-SOX法では何が求められるのが知リたかった）ため学習を決めました。また、今後注目されそうな資格で、経理経験にプラスして能力をアピールできると考えました。実際、勉強し始めた頃とは違い、内部監査の業務についての人々からの評価は高いです。

TACはテキストだけではなく、レジュメや問題集が充実していると感じました。CIAにおいては単に問題集を解く、テキストを読むだけではなく、徹底して規定を理解していることが必要。この点については独学では絶対に無理であり、講義と問題集には助かりました。



小林 基弘さん

CIA資格取得は、内部監査の本質を理解するチャンス!

私は、長時間を勉強時間に充てることができなかったためDVD通信で学習しましたが、自分の予定にあわせながら無理なく勉強を続けられて時間を有効に使うことができました。DVDは、1講義を前半と後半に分けて2日間かけて見ました。DVD視聴後は、テキストを読んで理解し、トレーニングを解いて知識の確認を行いました。

トレーニングの学習では「何故、この解答になるのか?」と理由・根拠を考えて解答するように意識して学習しました。そして間違えた問題にはチェックマークを入れることで自分の弱点を洗い出し、弱点の克服に限られた時間をかけるようにしました。CIA試験はトレーニングの問題がそのまま出題されることがあるため、細切れの時間を有効に活用してどのPartも最低4回は解くようにしました。



後藤 正典さん

TACの教材だけで合格できましたので、TACのCIA講座は必要十分でした。

TACには公認会計士受験のために2年余り通学していました。そのため、TACの教育水準や運営方法は理解していました。

CIA受験にあたりTACと他校を比較検討しましたが、ネットで収集できる情報で目立った違いは見られませんでした。最終的に、TAC株主なので株主優待券利用のメリットがあり、コスト比較でTACを選びました。

TACの講座で良かったところですが、比較対象が無いので主観的な評価になります。

まず、不満な点は全くありませんでした。次に、結果論として、TACの教材だけで合格できたので、TACのCIA講座は必要十分であったと私が保証します。

Web受講しましたが、動作は安定していました。DVDは要らなかったと思います。途中で4ヶ月の学習中断が有ったことなどから一部を学習し直しましたが、Web受講は何度でも視聴できるので助かりました。Webトレーニングは、空いた時間を有効に学習に役立てて便利でした。



辻 健一さん

意欲さえあれば年齢は関係ありません。

内部監査は、企業に価値を付加するもので、組織にとって必要なものです。若いうちから監査の考え方を習得しておくことは、非常に重要だと思いますし、CIAを通して内部統制や監査の知識を習得することが今後のキャリアにも良い影響をおよぼすと思います。一方で年齢を多少重ねているからといってCIAを諦めるのは非常にもったいないと思います。私は、意欲さえあれば、年齢は関係ないと思っています。これは、60歳を過ぎてからCIAにチャレンジした私自身が証明していることです。



金 清美さん

内部監査側だけでなく経営者や被監査側の視点を持つことが効果的!

CIA試験は、1問にかけられる時間が非常にタイトな試験です。私は仕事の休憩時間に問題を解くなど隙間時間を大切に、有効活用しました。早朝や帰宅後及び休日は、講座受講とテキストを読み込み、本試験の問題ボリュームや回答スピードを意識しながらトレーニングをまとめて解きました。

CIAは学習領域が幅広いですが、試験自体の一発合格は決して難しいものではないと思います。内部統制の必要性はこれから増すばかりなのでこれから受験される方は、CIAとはどういった存在で、どのような目的を持ち、それを達成するためには何をどのように考え、手法として何をを用いるべきかといった内部監査人の視点とともに、経営者や監査を受ける側の視点など様々な立場になって学習されると、より効果的だと思います。



石井 三年さん

実務の話を交えながらの講義は自然と理解がすすむ!

元々、監査という業務に興味があり、業務改善の提案をすることで企業を守り、発展させていく仕事に就きたいと思っていました。ある時、会社の推薦資格の中に「公認内部監査人」という資格があることを知り調べてみると、自分のこれまでの経験を活かし、かつ今後目指すべき仕事をする為にピッタリと当てはまる資格であり、チャレンジすることにしました。以前に社会保険労務士講座でもTACでお世話になり、カリキュラム等全てを任せて合格を勝ち取った経験から、今回も迷わずTACのCIA本科生を選びました。CIA試験の学習に出てくる文言は理解し難いものが多いと思いますが、講師の方々の実務のお話を交えながらの講義によって非常にイメージし易く、自然と理解が進みました。教材の精度も高く、問題集の解説もわかりやすく、試験対策として十分な内容でした。



山口 英孝さん

CIAは、監査・経営管理・会計・ITなど幅広く管理部門の教養を広げるのにも最良の資格だと思います。

銀行から、J-REIT（不動産投信）の資産運用会社へ外向し、コンプライアンスや内部監査などを担当することになったのがCIAの受験を決めたきっかけです。元々、資格の存在と概要は知っていたのですが、直接に関わる業務を担当することになったことで、是非取得しておきたいと考えました。

この試験は、他の試験と比べて圧倒的に情報量が少なく、効率よく合格するには、受験指導校を利用するのが必須と考えておりました。講座申し込みの前に、無料説明会に参加、コンパクトにまとまっていた教材類を参照し、有効に活用できそうだと思いました。

CIA資格はまだまだ、認知度が向上途中かもしれませんが、国際的に認知されていることもあり、この分野の知識を証明するツールになると思います。また、監査・経営管理・会計・ITなど幅広く管理部門の教養を広げるのにも最良の資格だと思います。



原 浩二さん

内部監査士としての知識を活かしてCIAに短期合格!

勤務先のグループ関連会社、数十社の内部統制を管理、支援する業務を担当することになり、公的資格の必要性を強く感じたことがCIAを目指す動機となりました。また、内部監査士の知識を活かして取得できる資格であるということもこの資格の魅力でした。TACの教材は無駄がなく、適切適量であり、忙しい会社員には大助かりの教材でした。これに加え、講師のポイント整理とツボ指南による体系的な学習方法は短期合格の大きな要因でしょう。トレーニングを通勤電車の中で繰り返し回しましたが、問題を解くというより問題一つ一つを心から味わい、何が問われているのかを見抜くことにより、理解が深まっていったように感じます。戦略経営と内部統制は企業価値の向上に不可欠な両輪であり、公正不偏、公明正大な監査能力を発揮するためにもCIAは最適の資格です。世界の規範となるような、フェアでグローバルな明日の日本企業を皆で支えていくために、また社会人の素養として、CIA取得を推奨します。



能勢 友規さん

CIA受験は内部監査にとどまらず、広く役立つ知識を学ぶ良い機会になった!

TACは校舎が各地にあるので自習室が利用しやすく、DVD通信講座に教室フリーパスという特典もあって学習環境が整っている点が受講の決め手となりました。全科目一度の受験で合格することができましたが、仕事が忙しい時期が重なり、学習開始から全科目の受験が終わるまで1年以上かかってしまいました。今から考えると1日5分でも復習すればよかったかなと思います。仕事に余裕がある時期は早めに出動したりして、通勤時間やちょっとしたスキ間時間を利用してトレーニングをひたすら回しました。CIA試験は努力すれば必ず合格できる試験ですし、内部監査にとどまらずリーダーシップなど、広く役立つ知識を学べる良い機会になると思います。



石塚 千紘さん

TACのおかげでUSCPAもCIAも全科目初回受験で合格!

USCPA試験合格後、仕事（フルタイム）、育児を両立させながら、TACのCIA講座（DVD通信講座）受講開始後2ヵ月で全科目初回受験で合格することができました。勉強は、平日は朝の通勤時間約20分とお昼休み1時間弱に問題演習を行い、夜は子供が寝た後にDVDをまとめて視聴していました。休日は子供と公園で長時間遊ばざるを得ないので、どうしても勉強は平日限定だったのですが、それでもUSCPAもCIAも全科目初回受験で合格できているので、本当にTACを選んでよかったと思っています。職場で異動になり急にCIAの知識が必要となつてしまい、全く関連実務経験がなく焦っていたのですが、USCPAの学習で得た知識をベースにCIAの学習をしたことで、短期合格に繋がったと思います。CIAにも合格することでUSCPA単独よりも付加価値がついたので、本当に満足しています。皆様も是非、USCPA+CIAにチャレンジしてみませんか？



田中 智代美さん

実際の監査業務でCIAの知識を活かすことができる!

私がTACを選んだ理由は、USCPAなどで以前TACにお世話になっており、講師・教材の質の高さがわかっていたためです。実際受講してみると、TACのCIA講義は試験をよく分析した内容となっていました。また、TACのトレーニングを活用することで、どの分野が自分の弱点なのかを明確にすることができました。Part I・IIでは基準の読み込みが、全体の理解にとても役立ちました。内部監査部門に勤めていても、内部監査部門長や内部監査人の役割、本来実施すべき業務を全体構造の中で把握するということを意識してこなかったもので、Part I・IIの講義で学んだことは、試験対策のみならず、内部監査の思想・業務・組織など、すべての意味で業務の見方を変えてくれました。実際の業務の中で知識を活かすことができるので説得力が増したと実感しています。CIA試験合格にあたっては、基準の読み込み、トレーニング、自習室を使用できたことが大きかったと思っています。

TACは“短期合格”をコンセプトにかかげています。

そのため、講師陣は実務経験はもちろんのこと全員試験対策のスペシャリストが担当しています！



小菅 章裕氏

公認内部監査人(CIA)
内部統制評価指導士(CCSA)
中小企業診断士

特定行政書士
個人情報保護士
▶Part I・II・III担当(教室)

CIAは内部監査の専門家である証(あかし)です。CIAになると、CPEの取得、内部監査協会のフォーラム参加により知識、経験に磨きをかけることができます。CIA講座では実務イメージを加味してガバナンス、内部統制、内部監査を取り上げます。きっと新たな発見(例えば海外拠点監査に役立つ海外の経営の在り方、日本との違い等)があるでしょう。これが、国際資格であるCIA学習のメリットです。一方で、CIA試験は範囲が広く、かつ概念論が中心となるため、独学での準備には限界があります。もし、独学で「モヤッ」とした印象が残る、過去問の解説を読んでも理解できない、という方は是非、TACの通学講座へ参加してください。

長年のコンサルティング等の実務、そして指導経験が皆さんの学習の効果効率を高め、「出席してよかった」「おもしろかった」という感想を得られるよう汗をかきたいと思っています。是非、CIA講座でお会いしましょう！

Profile

財務アドバイザー・ファーム退職後、セミナー講師として活動中。
大学卒業後、金融機関でデリバティブ・ディーリング、ミドルオフィスでの金融検査対応を行う。退職後、ディレクターとして統合リスク、不正リスク、PMI(ポスト・マージャー・インテグレーション)等のプロジェクトを指揮する。



田中 義徳氏

公認内部監査人(CIA)
米国公認会計士(USCPA)
プロジェクトマネジメントプロフェッショナル(PMP®)

公認ビジネスアナリスト(CBAP®)
▶Part I・II・III(収録)

企業を始めとする組織体を取り巻く環境はグローバル化とIT化により急速に変化しています。このように急速に変化する環境の中にある組織体においてその目的・目標達成を客観的立場から支援する内部監査人の役割が増えています。

内部監査人というと一般的には社内におけるルール違反や不正の発見などが主たる業務というイメージがあるかもしれませんが、実際は組織体の経営目標の効果的な達成を客観的な視点から支援するというのが本質的な立ち位置です。よって、経営全般に渡る非常に幅広い視野が必要であり、時には経営陣に対して厳しい指摘を出せるだけの知識も必要となります。このように広範な知識が求められる内部監査の世界において、CIA資格の取得は内部監査人が保有すべき体系的知識を有していることの最も有効な客観的証明となり、組織体内外において内部監査のプロフェッショナルとして認められる武器になるでしょう。

是非CIAを取得して内部監査のプロフェッショナルの称号を手にしてください。

Profile

株式会社フォースウェイブ・コンサルティング代表取締役
経営コンサルタントとして、内部統制整備、海外事業展開支援、海外子会社管理支援、ITプロジェクトの推進支援に従事。



本科生2019年秋・冬

テキスト

計4冊(Ver2.0)
+IPPF

- Part I Ver2.0
- Part II Ver2.0
- Part III Ver2.0 上・下巻

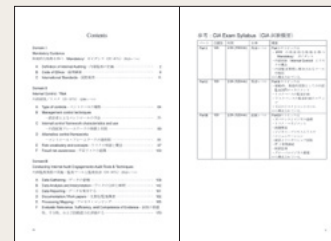


IPPF
内部監査人協会「専門職的実施の国際フレームワーク-2017年版-」



- 発行:日本内部監査協会
- 判型・ページ数:A5判・並製・345ページ
- 頒布価格:¥4,400-(税込)

IIA(内部監査人協会)が公表している試験出題シラバスに準拠! 出題割合に合わせて、メリハリをつけていますので、最短距離での合格を強力にサポートします!



受講後は、テキストでポイントをチェック!



CIA試験で高い評価を得ているパワーズ社とTACのコラボレーションにより、試験で重視される論点を網羅! 合格に必要な情報を効率的に吸収できるテキストとなっています! Part I・IIは、IPPF(専門職的実施の国際フレームワーク)も使用し、合格に必要な知識を身につけます。

図解やケーススタディにより理解を深めることができ、「合格の秘訣」により、重要ポイントをおさえることができます。



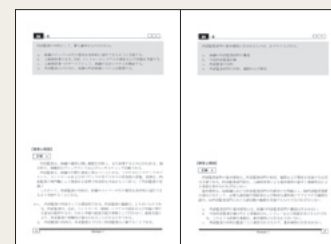
トレーニング

「約1,600問」計4冊(Ver2.0)

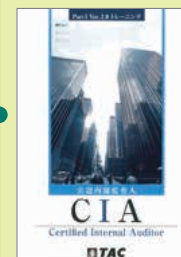
- Part I Ver2.0
- Part II Ver2.0
- Part III Ver2.0 上・下巻



問題と解答・解説を同一ページに収録。効率良く学習できる!



トレーニングで問題演習!



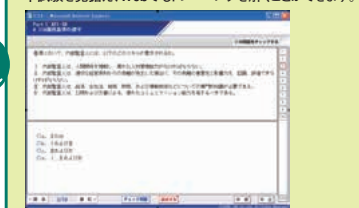
CIA試験はケーススタディ(事例研究)の形式で出題されることもあり、内部監査人としての判断力が試されます。トレーニングを丸暗記しても本試験に対応できませんので、判断力を強化する学習方法を意識的に行うように心がけましょう。

トレーニングにはテキストでは扱っていない論点の出題も含まれています。トレーニングの解説もインプットの一部として学習してください。

Webでもトレーニングを解くことができます!

※内容は左記トレーニングと同じです。

本試験を見据え、Webでもトレーニングを解くことができます。



※画面はイメージです。

Webトレーニングについて

※Webトレーニングは「TAC Biz school」で学習いただけます。

「https://wbt.tac-school.co.jp/check/」にて動作環境のチェックが可能です。

※P.11のWebフォロー(Web school)とは別システムで、web上で問題演習ができるシステムです。

TACが
選ばれる理由

3 選べる学習メディア

ライフスタイルに応じてさまざまな学習メディアをご用意しています。

① DVD通信講座 教育訓練給付制度指定コース: CIA本科生通信講座 IPPF教材あり 制度の詳細についてはP.20および、TAC発行の「教育訓練給付制度パンフレット」をご覧ください。 オススメ

DVD通信講座 (Webフォロー標準装備+教室フリーパス制度)



自宅が教室になる! DVDで迫力の講義を再現!

教室講義を収録したDVDをお届けします。高画質・高音質なDVDは、早送りも簡単、巻き戻しも不要で機能性も抜群。

受講メリット

- DVDが自分のものになる!
- Webでも講義が視聴できる! 倍速での視聴が可能!!
- 「教室フリーパス制度」を利用し、教室講座にも無料で出席できる!

※DVD通信講座でのご受講にあたっては、DVD-R対応プレーヤーが必要です。パソコンやゲーム機などでの再生は、動作保証対象外となりますのでご注意ください。

Webフォロー
標準装備

② ビデオブース (個別DVD) 講座 予約制

ビデオブース講座 (Webフォロー標準装備+教室フリーパス制度)

校舎で集中学習。
スケジュールは自由自在!

Webフォロー
標準装備

ご都合の良い日に予約をして、TAC直営校(八重洲校、新宿校、水道橋校、なんば校)のビデオブースで教室講義を収録したDVDを見て学習するスタイルです。「自分のペースで学習したい」、「集中できる環境で学習したい」という方にオススメです。

■時間帯／①9:30～12:30 ②12:30～15:30 ③15:30～18:30 ④18:30～21:30※
※日曜日は④の時間帯はございません。

受講メリット

- Webでも講義が視聴できる! 倍速での視聴が可能!!
- 「教室フリーパス制度」を利用し、教室講座にも無料で出席できる!

③ 教室講座

教室講座 (Webフォロー標準装備)

迫力の講義は、
わかりやすさが断然違う!

Webフォロー
標準装備

日程表に沿ってTACの教室に通学する学習スタイルです。迫力あふれる講義をライブで体感でき、講師から直接ノウハウを吸収することができます。講師だけでなく、同じ目標を持った受講生とのコミュニケーションも教室講座の大きな魅力です。

※教室講座の開講は、八重洲校のみとなります。

受講メリット

- 通学スタイルだから学習のペースがつかみやすい!
- Webでも講義が視聴できる! 倍速での視聴が可能!!

Webフォロー
標準装備

について

- パソコン・スマートフォン・タブレット端末から利用可能!!
- 0.8倍速から2倍速まで、動画の再生速度を変更可能!!

Webフォロー

操作は簡単!!
便利で快適、充実の機能!!

インターネットを利用してパソコン・スマートフォン・タブレット端末で学習するスタイルです。教室の講義を収録した映像をストリーミング※配信しています。このシステムによりインターネット接続環境があれば受講期間内は、いつでも何度でも臨場感あふれた講義を受講することが可能です。

※ストリーミング…データを受信しながら同時に再生を行う方式。



Webフォローの動作環境は、TACホームページ (<https://tac-school.co.jp/>) 内の「WEB SCHOOL」ページにてご案内しております。お申込み前には、この動作環境ご案内ページをご確認いただき、無料体験版ページにて受講する電子機器からの動作を必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

TACが
選ばれる理由

4 充実のフォロー

Free Time 追っかけフォロー (無料)

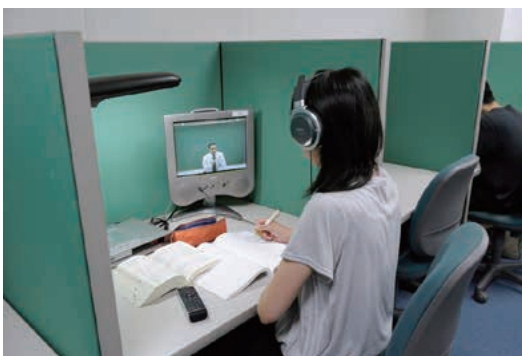
開講日が過ぎても、過ぎてしまった講義をビデオブースで受講し、教室講座の日程に追いついたところから教室講義に出席することができます。

※一部の直営校(八重洲校、新宿校、水道橋校、なんば校)でのご視聴に限られます。

ビデオブース重複フォロー (有料)

出席した講義について、TAC各校のビデオブースにてご視聴いただくことができます (要予約、500円/回)。

※一部の直営校(八重洲校、新宿校、水道橋校、なんば校)でのご視聴に限られます。



ビデオブース振替フォロー (有料)

欠席した講義を、ビデオブースで視聴することができます (要予約、¥500/回)。

※一部の直営校(八重洲校、新宿校、水道橋校、なんば校)でのご視聴に限られます。

自習室

授業等で使用していない教室は自習室としてご利用いただけます。

※本科生・単科生の方は、受講スタイル (DVD通信講座・ビデオブース講座・教室講座) にかかわらず受講期限までご利用いただけます。

※教室の使用状況により自習室としてご利用いただけない場合もございます。



i-support

質問・最新情報はここで確認!
インターネットならではの機能が充実!

TACでは、合格に向かって邁進する受講生をサポートするため、Webにおける学習支援システム「i-support」を運用しています。講義・教材に関するご質問のほか、講座からの情報収集ツールとしてご利用ください。

※i-supportの対象コースに関しましては、P13-14の「コースガイド」をご覧ください。

※i-supportのご利用は、受講期限までとなります。

※i-supportのご利用は、パソコンでインターネットに接続できる環境があり、パソコンのeメールアドレスをお持ちの方に限定させていただきます。

※i-supportの動作環境は、TACホームページ (<https://www.tac-school.co.jp/>) 内のWEB SCHOOLページにて、ご確認ください。なお、i-supportの動作環境は、Webトレーニング・Web答練の動作環境とは異なりますので、ご確認の際は、i-support登録ページ内の動作環境をご覧ください。

質問メール いつでもメールで質問できる!

TAC講師にいつでもメールで質問することができます。疑問点や不明点は早めに解決することが大切です。TAC講師が分かりやすく丁寧にお答えします。

<質問メールに関する注意事項>

※CIA試験の内容については非開示が義務付けられているため、ご質問によっては回答できない場合がございます。予めご了承ください。

※質問の回数は、CIA本科生20回、各科目の単科生は各5回となります。

講座からのお知らせ 最新の試験情報や役立つ情報を発信

試験に関する情報、講座案内、受講ガイドなど、受験生に役立つ様々な情報をWeb上で確認できます。

■ 本科生特典 【CIA本科生】

本科生特典1 教室フリーパス制度

本科生は学習メディア (DVD通信講座・ビデオブース講座・教室講座) にかかわらず、受講期間内であれば、すべての教室講義に出席することができます。お申込み前には、この動作環境ご案内ページをご確認いただき、無料体験版ページにて受講する電子機器からの動作を必ずご確認くださいませようお願いします。

無料

本科生特典2 再受講割引制度

本科生は受講期限後、既に受講した科目の単科生コースを割引受講料で受講することができます。苦手科目の克服や最新情報の取得等にご活用ください。

※受講料はP17-18の「受講料一覧」をご覧ください。

TACは、効率的かつ効果的に学習できる実践的カリキュラムを用意しています。

標準学習期間:10ヶ月



本科生コース TACが最もオススメするオールインワンのメインコース。

CIA本科生 [初学者対象] 教育訓練給付制度(一般)指定コース:CIA本科生DVD通信講座 [IPPF教材あり]

(Ver2.0)

内部監査の基礎

PartI:講義 [全7回]

+

内部監査の実務

PartII:講義 [全6回]

+

内部監査に関連する知識

PartIII:講義 [全13回]

会計初学者の方は、Basic会計講座をご受講ください。

CIA本科生 受講料
(10%税・教材費込み) (Webフォロー標準装備)
DVD通信講座 (IPPF教材あり)
ビデオブース
教室講座

¥168,000 (IPPF教材あり)
¥163,600 (IPPF教材なし)

受付
TACお申込みサイト

標準学習期間
10ヵ月

受講期間最大16ヶ月

教材 テキスト、トレーニング・Webトレーニング・添削課題4回 質問 20回 [i-support]

IPPF教材ありのコースが教育訓練給付制度対象コースとなります。

※教育訓練給付制度を利用される方は、P.20およびTAC発行の「教育訓練給付制度パンフレット」をご確認ください。
また、受講開始より10ヶ月の期間内に添削課題をご提出ください。

「IPPF教材」

内部監査人協会『専門職的実施の国際フレームワーク-2017年版-』(IPPF)



- 発行:日本内部監査協会
- 判型・ページ数:A5判・並製・345ページ
- 頒布価格:¥4,400-(税込)

※「Ver2.0」では、PartIとPartIIで日本内部監査協会発行のIPPFを使用します。
「IPPF教材あり」商品をお申込みいただいた場合は、TACより発送をさせていただきます。
「IPPF教材なし」商品をお申込みいただいた場合は、ご自身で日本内部監査協会HP等より
お買い求めください。

単科生コース 必要な科目だけ受講できる科目合格者にオススメのコース。

単科生 [初学者・科目合格者対象]

内部監査の基礎

PartI:講義 [全7回]

(Ver2.0)

PartI 受講料
DVD通信講座 (Webフォロー標準装備)
教室・ビデオブース (Webフォロー標準装備)
(10%税・教材費込み)

¥54,400 (IPPF教材あり)
¥50,000 (IPPF教材なし)

受講期間
最大 7ヵ月

内部監査の実務

PartII:講義 [全6回]

(Ver2.0)

PartII 受講料
DVD通信講座 (Webフォロー標準装備)
教室・ビデオブース (Webフォロー標準装備)
(10%税・教材費込み)

¥54,400 (IPPF教材あり)
¥50,000 (IPPF教材なし)

受講期間
最大 7ヵ月

内部監査に関連する知識

PartIII:講義 [全13回]

(Ver2.0)

PartIII 受講料
DVD通信講座 (Webフォロー標準装備)
教室・ビデオブース (Webフォロー標準装備)
(10%税・教材費込み)

¥100,000

受講期間
最大 7ヵ月

受付
TACお申込みサイト

教材 テキスト、トレーニング・Webトレーニング 質問 5回 [i-support]

サポートコース 論点補強のためのスペシャルコース。

Basic会計講座 [会計論点補強]

初めて会計を学習される方でも、PartIIIの講義を安心して受講していただけるように、Basic会計講座では、財務会計・管理会計の基礎論点について、対策講義を行います。会計に特化した問題が100題つきますので、会計論点を補強したい方にもオススメです。

教材 テキスト、トレーニング
DVD 講義 [全6回] (約2.5時間/回)
講師 林 健 講師

※PartIIIの講義は、財務会計・管理会計の基礎知識をお持ちであることが前提となります。必要に応じて、Basic会計講座をご受講ください。

トレーニングは、会計に関する問題が100題つきます。CIA試験は、基礎から応用まで幅広く出題されますので、PartIIIの学習前に受講されることをお勧めしています。会計初学者の方はもちろんですが、会計が得意な方にもお勧めしています。

Basic会計
(10%税・教材費込み)
DVD通信講座
(Webフォロー標準装備)
¥12,800

受講期間
最大 5ヵ月

受付
TACお申込みサイト

※サポートコースのみのお申込みの場合は、自習室、i-support (質問メール等) はご利用できません。

受講期間

本科生2019年秋: 2019年 10月1日～2021年 1月31日(最大16ヶ月間)

本科生2019年冬: 2019年 12月2日～2021年 3月31日(最大16ヶ月間)

日程は都合により、変更になる場合があります。

予めご了承ください。

教材発送日程(DVD通信) ※日程は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

発送教材			本科生2019年秋・単科生(※)	本科生2019年冬・単科生(※)
Ver2.0 教材	PartI	テキストVer2.0	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)
		トレーニングVer2.0		
		DVD①～⑦Ver2.0		
	PartII	テキストVer2.0	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)
		トレーニングVer2.0		
		DVD①～⑥Ver2.0		
	PartIII	テキストVer2.0 上・下巻	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)
		トレーニングVer2.0 上・下巻		
		DVD①～⑬Ver2.0		
Ver2.0 教材	BASIC 会計講座(※)	テキスト	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)
		トレーニング		
		DVD①～⑥		

※単科生は該当教材のみ発送

ビデオブース講座・Webフォロー視聴開始日 ビデオブース講座対応校舎(八重洲校・新宿校・水道橋校・なんば校)

ビデオブース・Webフォロー視聴開始日				
科目		回数	本科生2019年秋・単科生	本科生2019年冬・単科生
Ver2.0 教材	PartI	①～⑦	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)
	PartII	①～⑥	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)
	PartIII	①～⑬	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)

Webフォロー視聴開始日				
BASIC 会計講座	BASIC 会計講座	①～⑥	2019年10月1日(火)	2019年12月2日(月)

※Webフォローは、P.17-18の受講期限までご視聴いただけます。

※お申込みの時期により、教材の到着よりも、Webフォロー視聴開始日が早い場合がございます。予めご了承ください。

教室講座日程(八重洲校)
(全開講コース共通) ※教室講座は、週末に八重洲校でのみ実施しています。
※DVD通信・ビデオブース講座でご受講中の方も、教室フリーパス
制度でご出席いただけます。

科目	回数	日程	時間
内部監査に 関連する知識 PartIII (Ver2.0)	①	2019年 8月25日(日)	13:00～15:30
	②	9月 1日(日)	9:30～12:00
	③	9月 1日(日)	13:00～15:30
	④	9月15日(日)	9:30～12:00
	⑤	9月15日(日)	13:00～15:30
	⑥	9月29日(日)	9:30～12:00
	⑦	9月29日(日)	13:00～15:30
	⑧	10月 6日(日)	9:30～12:00
	⑨	10月 6日(日)	13:00～15:30
	⑩	10月20日(日)	9:30～12:00
	⑪	10月20日(日)	13:00～15:30
	⑫	10月27日(日)	9:30～12:00
	⑬	10月27日(日)	13:00～15:30
内部監査の基礎 PartI (Ver2.0)	①	11月24日(日)	13:00～15:30
	②	12月 1日(日)	9:30～12:00
	③	12月 1日(日)	13:00～15:30
	④	12月 8日(日)	9:30～12:00
	⑤	12月 8日(日)	13:00～15:30
	⑥	12月15日(日)	9:30～12:00
	⑦	12月15日(日)	13:00～15:30
内部監査の実務 PartII (Ver2.0)	①	2020年 1月19日(日)	9:30～12:00
	②	1月19日(日)	13:00～15:30
	③	1月26日(日)	9:30～12:00
	④	1月26日(日)	13:00～15:30
	⑤	2月 2日(日)	9:30～12:00
	⑥	2月 2日(日)	13:00～15:30
内部監査に 関連する知識 PartIII (Ver2.0)	①	3月 1日(日)	13:00～15:30
	②	3月 8日(日)	9:30～12:00
	③	3月 8日(日)	13:00～15:30
	④	3月15日(日)	9:30～12:00
	⑤	3月15日(日)	13:00～15:30
	⑥	3月22日(日)	9:30～12:00
	⑦	3月22日(日)	13:00～15:30
	⑧	3月29日(日)	9:30～12:00
	⑨	3月29日(日)	13:00～15:30
	⑩	4月 5日(日)	9:30～12:00
	⑪	4月 5日(日)	13:00～15:30
	⑫	4月12日(日)	9:30～12:00
	⑬	4月12日(日)	13:00～15:30
内部監査の基礎 PartI (Ver2.0)	①	5月24日(日)	13:00～15:30
	②	5月31日(日)	9:30～12:00
	③	5月31日(日)	13:00～15:30
	④	6月 7日(日)	9:30～12:00
	⑤	6月 7日(日)	13:00～15:30
	⑥	6月21日(日)	9:30～12:00
	⑦	6月21日(日)	13:00～15:30
内部監査の実務 PartII (Ver2.0)	①	7月12日(日)	9:30～12:00
	②	7月12日(日)	13:00～15:30
	③	7月19日(日)	9:30～12:00
	④	7月19日(日)	13:00～15:30
	⑤	7月26日(日)	9:30～12:00
	⑥	7月26日(日)	13:00～15:30

以降の日程は、2020年3月発行予定のパンフレットにてお知らせします。

日程は変更になる場合がございます。教室講座に参加される方は、最新の日程をTAC CIA講座HP
(https://www.tac-school.co.jp/kouza_cia.html)にてご確認ください。



教育訓練給付制度（一般）

「CIA本科生」のDVD通信（IPPF教材あり）が対象コースとなります。

■CIA本科生

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
CIA本科生 2019年秋 IPPF教材込	DVD通信+Webフォロー	203-212	96	¥168,000	2019年10月1日	2021年1月31日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-222	※1	¥168,000	2019年10月1日	2021年1月31日	Ver2.0
CIA本科生 2019年秋 IPPF教材無	DVD通信+Webフォロー	203-213	96	¥163,600	2019年10月1日	2021年1月31日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-223	※1	¥163,600	2019年10月1日	2021年1月31日	Ver2.0
CIA本科生 2019年冬 IPPF教材込	DVD通信+Webフォロー	204-212	96	¥168,000	2019年12月2日	2021年3月31日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-222	※1	¥168,000	2019年12月2日	2021年3月31日	Ver2.0
CIA本科生 2019年冬 IPPF教材無	DVD通信+Webフォロー	204-213	96	¥163,600	2019年12月2日	2021年3月31日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-223	※1	¥163,600	2019年12月2日	2021年3月31日	Ver2.0

※教育訓練給付制度をご利用の場合は、受講開始より10ヶ月の期間内に添削課題をご提出ください。

■単科生 PartI

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
PartI 2019年秋 IPPF教材込	DVD通信+Webフォロー	203-312	96	¥54,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-322	※1	¥54,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
PartI 2019年秋 IPPF教材無	DVD通信+Webフォロー	203-313	96	¥50,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-323	※1	¥50,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
PartI 2019年秋 IPPF教材込 再受講	DVD通信+Webフォロー	203-342	96	¥29,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-352	※1	¥29,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
PartI 2019年秋 IPPF教材無 再受講	DVD通信+Webフォロー	203-343	96	¥25,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-353	※1	¥25,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
PartI 2019年冬 IPPF教材込	DVD通信+Webフォロー	204-312	96	¥54,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-322	※1	¥54,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
PartI 2019年冬 IPPF教材無	DVD通信+Webフォロー	204-313	96	¥50,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-323	※1	¥50,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
PartI 2019年冬 IPPF教材込 再受講	DVD通信+Webフォロー	204-342	96	¥29,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-352	※1	¥29,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
PartI 2019年冬 IPPF教材無 再受講	DVD通信+Webフォロー	204-343	96	¥25,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-353	※1	¥25,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0

■単科生 PartII

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
PartII 2019年秋 IPPF教材込	DVD通信+Webフォロー	203-412	96	¥54,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-422	※1	¥54,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
PartII 2019年秋 IPPF教材無	DVD通信+Webフォロー	203-413	96	¥50,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-423	※1	¥50,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
PartII 2019年秋 IPPF教材込 再受講	DVD通信+Webフォロー	203-442	96	¥29,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-452	※1	¥29,400	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
PartII 2019年秋 IPPF教材無 再受講	DVD通信+Webフォロー	203-443	96	¥25,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-453	※1	¥25,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
PartII 2019年冬 IPPF教材込	DVD通信+Webフォロー	204-412	96	¥54,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-422	※1	¥54,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
PartII 2019年冬 IPPF教材無	DVD通信+Webフォロー	204-413	96	¥50,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-423	※1	¥50,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
PartII 2019年冬 IPPF教材込 再受講	DVD通信+Webフォロー	204-442	96	¥29,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-452	※1	¥29,400	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
PartII 2019年冬 IPPF教材無 再受講	DVD通信+Webフォロー	204-443	96	¥25,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-453	※1	¥25,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0

■単科生 PartIII

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
PartIII 2019年秋	DVD通信+Webフォロー	203-513	96	¥100,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-523	※1	¥100,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
PartIII 2019年秋 再受講	DVD通信+Webフォロー	203-543	96	¥50,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	203-553	※1	¥50,000	2019年10月1日	2020年4月30日	Ver2.0

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
PartIII 2019年冬	DVD通信+Webフォロー	204-513	96	¥100,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-523	※1	¥100,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
PartIII 2019年冬 再受講	DVD通信+Webフォロー	204-543	96	¥50,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0
	教室・ビデオブース+Webフォロー	204-553	※1	¥50,000	2019年12月2日	2020年6月30日	Ver2.0

■サポートコース

コース名	学習メディア	コースNo.	クラスNo.	受講料(10%税込)	開講・発送開始日	受講期限	教材Ver.
Basic会計講座 2019年秋	DVD通信+Webフォロー	203-612	96	¥12,800	2019年10月1日	2020年2月29日	Ver2.0
Basic会計講座 2019年冬	DVD通信+Webフォロー	204-612	96	¥12,800	2019年12月2日	2020年4月30日	Ver2.0

（※1） 教室・ビデオブース講座クラスNo.一覧

教室講座

校	舎	クラスNo.
八	重	F1

※八重洲校の詳細は裏表紙をご確認ください。

ビデオブース講座

校	舎	クラスNo.
水	道	20
新	宿	G0

校	舎	クラスNo.
八	重	F0
な	ん	B0

注意

- ・0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金（¥10,000・10％税込）が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター（0120-509-117）までお問い合わせください。
- ・サポートコースは入会金不要です。
- ・受講料には、教材費・消費税10％が含まれています。
- ・お申込みの時期によって、受講期限は延長になりません。
- ・単科生には教室フリーパス制度は適用されません。
- ・再受講のお申込みは、TAC各校受付または、郵送のみ承ります。e受付・書店代理店・大学生協ではお申込みできません。お申込み時に①「本科生での受講を証明するもの（会員証等）」・②「身分証明書」をご提示ください。なお、郵送の場合は、①のコピーを同封してください（②は不要です）。
- ・その他の割引制度との併用はできません。
- ・サポートコースは、自習室・i-support（質問メール等）をご利用できません。
- ・日程等は都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

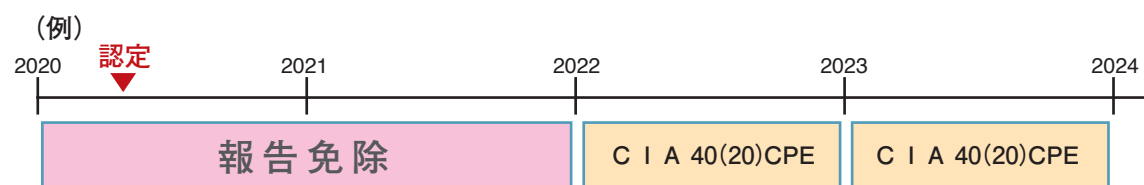
CPEとは

CPE(Continuing Professional Education、継続的専門能力開発制度)とは、IIA認定資格保持者がその称号を得た後も、常に専門職としてふさわしい能力・知識の開発を維持し、その称号を維持するに値しているかの証明を目的としたIIAの制度です。

必要なCPEの単位数は？

資格認定をされた翌々年より、毎年12月に報告が必要です。

- ・内部監査実務に従事されている方は、CIA:40単位
- ・内部監査実務に従事されていない方は、CIA:20単位



CPEの取得方法は？

CIAの専門的能力の開発や維持に貢献する分野であれば、監査及び会計関連・IT・経済など、比較的幅広い分野での活動が認められます。

CPE単位は50分=1単位として付与されます。

資格の学習でもCPEを取得し報告できますし、IIAが開催しているセミナーへの出席等でもCPEを取得することが可能です。

※CPEにつきまして、より詳細な情報および最新情報は、協会ホームページ (<http://www.iiajapan.com/iiia/>) をご確認ください。

(例) TAC BATIC® 講座(国際会計検定)の場合

Subject1本科生(2時間半×8回)¥28,200~¥33,000を学習いただくと、24CPEの取得が可能です(Web通信で視聴確認ができる場合に限りです)。

※TACでは、個人情報保護士講座・マイナンバー実務検定講座等でもCPEの取得が可能です。
※詳細は、“cia@tac-school.co.jp”までお問合せください。



教育訓練給付制度(一般)とは

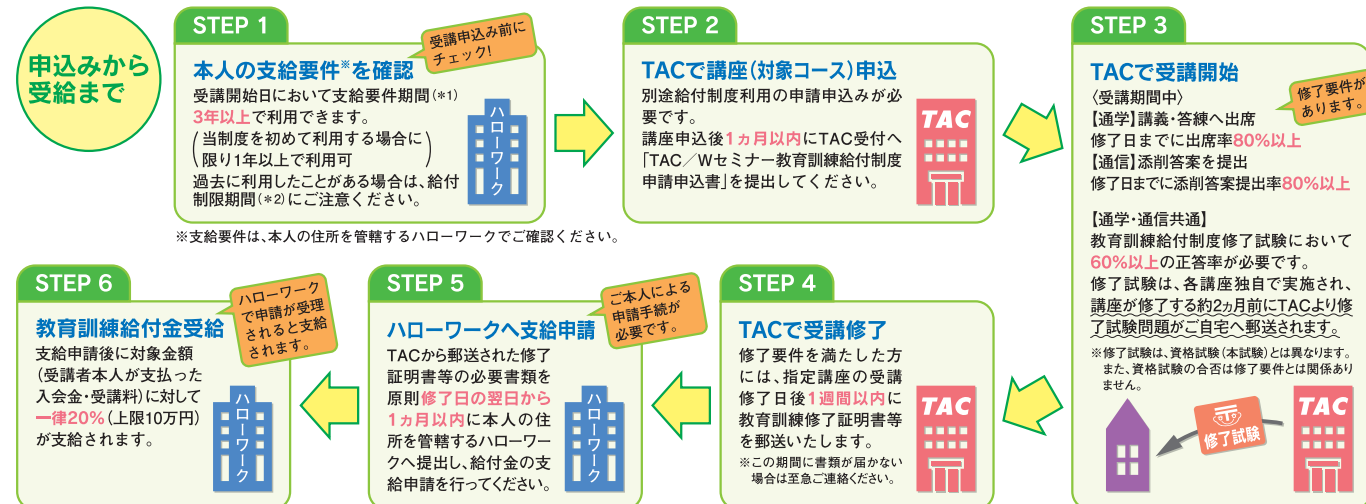
以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

教育訓練給付制度とは、働く人の主体的な能力開発の取組を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の被保険者※(在職者)または被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する一般教育訓練を受講し修了した場合、本人自らが教育訓練施設に支払った入会金・受講料の20%(上限10万円)がハローワークから支給されます。

※被保険者とは、一般被保険者及び高年齢被保険者をいいます。

- 注意事項**
- 教育訓練給付制度のご利用をお考えの方は、受講申込前にTAC発行の「教育訓練給付制度パンフレット」にて制度の内容ならびに対象コースを必ずご確認ください。
 - 教育訓練給付制度をご利用希望の場合は、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」をTACへご提出ください。

詳しくは以下の『申込みから受給まで(各STEP)』をご確認ください。



(※1)支給要件期間…受講開始日までの間に雇用保険の一般被保険者、高年齢被保険者または短期雇用特例被保険者として雇用された期間(雇用保険への加入期間)をいいます。

(※2)給付制限期間…前回の教育訓練給付金受給日から今回受講開始日前までに3年以上経過していることが必要です。

★詳細についてはTAC発行の「教育訓練給付制度パンフレット」をご覧ください。 ホームページは [TAC給付 検索 https://www.tac-school.co.jp/kyufu.html](https://www.tac-school.co.jp/kyufu.html)

2019年2月1日現在

教育訓練給付制度に関するQ&A

Q 一般教育訓練給付制度を何度も利用することはできますか？

A 支給要件期間と教育訓練給付金受給後の制限期間により、約3~4年に一度ご利用になれます。
当制度を初めて利用する方に限り、支給要件期間が1年以上あればご利用になれます。一度制度を利用し、教育訓練給付金を受給すると、その時の受講開始日以前の支給要件期間(雇用保険の被保険者期間)は、次に給付制度を利用する時には通算されません。このため、過去の受講開始日以降の支給要件期間が3年以上にならないと、新たな資格が得られないことになります。
さらに、平成26年10月1日以降に教育訓練給付金を受給した場合は、受給の際にハローワークが定める「支給決定日」から受講開始日前までに3年以上経過していることも必要となります。
なお、同時に複数のコースで制度を利用することはできません。

Q 「受講開始日に支給要件が必要」とありますが、受講開始日とはいつですか？

A 通学生は講座開講日、通信生は初回発送日です。
通学生(教室・個別DVD講座)と通信生では、受講開始日の定義が異なります。
●通学生は講座の開講初日が受講開始日となります。開講前や開講後に講座をお申込みになった場合も、日程表の開講初日が受講開始日となります。
●通信生は、講座申込後に教材等を初めて発送する日が受講開始日となります。
受講開始日において、ご自身に支給要件があるか確認してください。

Q 一度会社を退職して、改めて就職した場合の雇用保険被保険者期間について教えてください。

A 離職日から再度就職し雇用保険被保険者となるまでの空白期間が1年以内の場合、前職における雇用保険被保険者であった期間は通算されます。
空白期間が1年以上ある場合は通算されませんので離職歴のある方は、ハローワークでの支給要件照会により確認することをお勧めします。

Q 給付金の支給対象となる経費には、どのようなものがありますか？

A ご本人が支払った入会金と受講料が対象経費となります。
厚生労働大臣指定の教育訓練講座の入会金および受講料のみが対象の経費となります。また、今回の受講にあたり、キャンペーン・特典等でTAC/Wセミナーより図書カード、QUOカード等の受取りや返金等があった場合、それらの金額は給付金の対象外となります。
支給対象外一例 ●Webフォローやオプション講座の受講料 ●検定試験(本試験)受験料 ●パソコン、参考書代等補助教材費 等

Q 受講料をクレジットカードまたは教育ローンで支払いたいのですが、給付の支給対象になりますか？

A 給付金支給対象となります。
ただし、ご利用になるカードや引き落とし口座の名義は、当然ながら受講者ご本人様のものに限られます。ご家族などのカードでのお支払い、給付金の支給対象にはなりません。また、ご本人様のクレジットカードや教育ローンをご利用になる場合でも、支給対象となる金額は、カード会社やローン会社の手数料を除く支払金額(入会金・受講料)のみです。

Q 受講料を会社が補助した場合は、支給対象にならないのでしょうか？

A 自己負担額が対象です。受講料にあたる補助は対象になりません。
支給の対象となる経費は、受講される方自らの名においてお支払いになった費用を言い、会社等から支払われた費用は対象となりません。よって、受講者本人と会社等がそれぞれの名義で分担・区分して受講料をお支払いになった場合、そのうち受講者本人が負担した額のみ経費とみなされます。受講修了後、ハローワークへ給付金の支給申請をする際に、会社から補助を受けた(受ける可能性がある)金額を申告する必要があります。申告の方法や必要書類、申告の対象となる補助等(自己啓発支援・合格祝等)の詳細は、ハローワークへお問い合わせください。

ご不明な点は
これで解決!!

当制度に関するご質問は、各スクール受付窓口、TACホームページ、または下記番号にお問い合わせください。

TACホームページ

<https://www.tac-school.co.jp/>

通話無料

0120-509-117

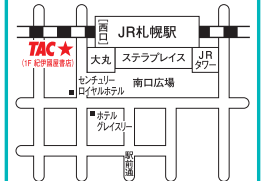
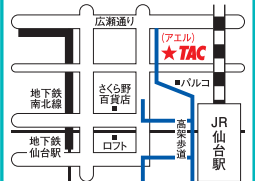
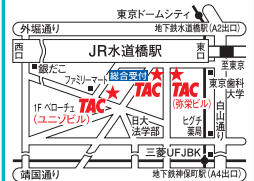
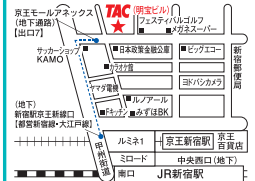
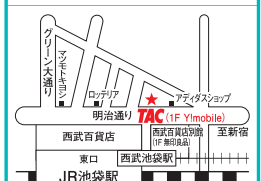
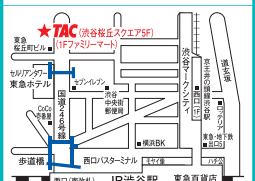
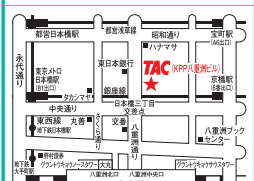
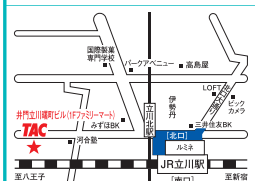
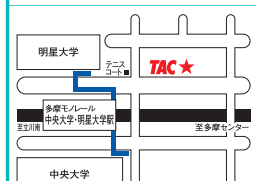
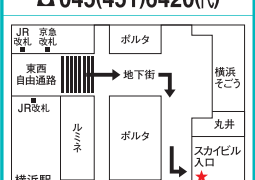
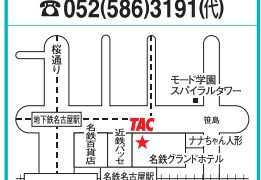
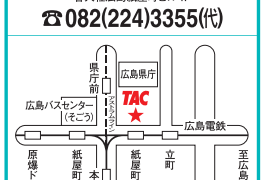
※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
[受付時間] 月~金/9:30~19:00 土・日・祝/9:30~18:00

TAC

★詳細についてはTAC発行の教育訓練給付制度パンフレットをご覧ください。

2019年2月1日現在

●TAC直営校

札幌校 〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo 55 3F ☎011(242)4477(代)  JR札幌駅西口より徒歩3分	仙台校 〒980-6125 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 アエル25F ☎022(266)7222(代)  JR仙台駅西口より徒歩3分 [高架歩道アエル2F直結]	水道橋校 〒101-0061 千代田区神田三崎町2-10-8 オリックス水道橋ビル ☎03(5276)0271(代)  JR水道橋駅東口より徒歩1分 地下鉄神保町駅より徒歩10分 地下鉄水道橋駅A2出口より徒歩3分	新宿校 〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル9F ☎03(5322)1040(代)  JR新宿駅南口より徒歩5分 地下通路 (京王モールアークス) 出口より徒歩1分	早稲田校 〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16 早稲田ビル ☎03(5287)4940(代)  組合会付・早稲田大学専門スク 別館・東西線早稲田駅2番出口スグ
池袋校 〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6 オリックス池袋ビル6F ☎03(5992)2850(代)  JR・私鉄・地下鉄池袋駅東口より徒歩3分	渋谷校 〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15 渋谷スクエア5F ☎03(3462)0901(代)  JR渋谷駅西口 東急線・地下鉄出口より徒歩7分 京王井の頭線渋谷駅西口より徒歩4分	八重洲校 〒104-0031 中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル4F ☎03(6228)8501(代)  JR東京駅中央口より徒歩5分 日本橋駅1出口より徒歩3分 京橋駅6番出口・宝町駅A6出口より徒歩4分	立川校 〒190-0012 立川市曙町1-14-10 井門立川曙ビル ☎042(528)8898(代)  JR立川駅北口 (2階連絡通路) より徒歩4分 多摩都市モノレール立川駅より徒歩3分	中大駅前校 〒192-0351 八王子市東中野216-1 ☎042(678)7210(代)  多摩モノレール中央大学・明星大学駅 明星大学側出口より徒歩2分
町田校 〒194-0013 町田市町田6-16-8 社平ビル2F ☎042(721)2202(代)  小田急町田駅より徒歩1分・JR町田駅より徒歩4分	横浜校 〒220-0011 横浜市新西区高島2-19-12 スカビル25F ☎045(451)6420(代)  JR・私鉄横浜駅東口より徒歩3分	日吉校 〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-5-21 スカビル25F ☎045(560)6166(代)  東急東横線日吉駅西口より徒歩3分	大宮校 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-17 シーノ大宮サウスウイング4F ☎048(644)0676(代)  JR大宮駅西口より徒歩5分 [空中歩道直結]	津田沼校 〒275-0026 習志野市各津1-16-1 モリシア津田沼オフィス11F ☎047(470)1831(代)  JR津田沼駅南口より徒歩3分
名古屋校 〒450-0002 名古屋市中村区名駅1-2-4 名鉄バスターミナルビル10F ☎052(586)3191(代)  名鉄・近鉄名古屋駅より徒歩1分 JR名古屋駅広小路口より徒歩2分	京都校 〒600-8421 京都市下京区錦町錦島丸入南乗町159-1 錦島丸入センタービル4F ☎075(351)1122(代)  地下鉄四条駅・阪急丸太町駅より徒歩2分	梅田校 〒530-0015 大阪市北区中津2-4-12 梅田センタービル4F ☎06(6371)5781(代)  阪急・地下鉄御堂筋梅田駅より徒歩6分・JR大阪駅より徒歩2分	なんば校 〒542-0076 大阪市中央区難波2-3-3 御堂筋グランドビル13F ☎06(6211)1422(代)  地下鉄なんば駅西出口直結 (B1F・スターバックス裏側にエレベーターがあります)	神戸校 〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10 オリックス神戸三宮ビル2F ☎078(241)4895(代)  JR三宮駅・阪神三宮駅より徒歩6分・阪神神戸三宮駅より徒歩9分
広島校 〒730-0011 広島市中区基町11-10 名人社広島総研ビル4F ☎082(224)3355(代)  広島電鉄紙屋町東電停の正面	福岡校 〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 錦ビル2F ☎092(724)6161(代)  地下鉄天神駅東口改札より徒歩2分			

●TAC提携校

水戸校 (株式会社アイエスエイ)	〒310-0015 水戸市宮町1-3-41水戸ノースフロント3F	☎029 (350) 7750 (代)	徳島校 (穴吹カレッジキャリアアップスクール)	〒770-0832 徳島市寺島本町東3-12-7マスタビル3F	☎088 (653) 3588 (代)
群馬校 (中央総合学院内)	〒371-0805 前橋市南町3-14-1	☎027 (226) 1823 (代)	大分校 (南内学園内)	〒870-0839 大分市金池南1-5-5府内エデュショナルビル内	☎097 (546) 5224 (代)
松本校 (松本情報工科専門学校内)	〒390-0875 長野県松本市城西1-7-1	☎0263 (50) 9511 (代)	熊本校 (税理士法人東京会計グループ)	〒860-0844 熊本市中央区水道町9-29フォレストビル水道町	☎096 (323) 3622 (代)
富山校 (富山情報ビジネス専門学校内)	〒939-0341 射水市三ヶ岳576	☎0766 (55) 5513 (代)	宮崎校 (宮崎ビジネス公務員専門学校内)	〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27	☎0985 (22) 6881 (代)
金沢校 (エルアンドエルシステム北陸内)	〒921-8044 金沢市米泉町7-28-1	☎076 (245) 7605 (代)	鹿児島校 (鹿児島情報ビジネス公務員専門学校内)	〒892-0842 鹿児島市東千石町19-32	☎099 (239) 9523 (代)
岡山校 (徳次カレッジサービス)	〒700-0023 岡山市北区駅前町1-8-18イコニックコック5F	☎086 (236) 0225 (代)	沖縄校 (那覇校舎)	〒902-0067 那覇市安里44-4	☎098 (864) 2670 (代)
福山校 (穴吹カレッジキャリアアップスクール)	〒720-0066 福山市三之丸町30-1福山駅構内サステーションテラス3F	☎084 (991) 0250 (代)	沖縄校 (中部校舎)	〒904-0022 沖縄県沖縄市園田3-7-33	☎098 (931) 1661 (代)
高松校 (穴吹カレッジキャリアアップスクール)	〒760-0021 高松市西の丸町14-10専門学校穴吹バティエ福祉カレッジ6F	☎087 (822) 3313 (代)			

TACの安心宣言!

TACは受講生の皆様に安心な学習環境を提供することを宣言します!

宣言その1 ISO29990の認証を取得

TACは財務・会計、経営・税務、金融・不動産・建築、法律、公務員・労務、情報・国際、医療・福祉分野における教育・研修サービスの提供に関して“ISO29990:2010”の認証を取得いたしました。

詳しくは、弊社HP (<https://www.tac-school.co.jp/iso.html>) をご覧ください。

宣言その2 プライバシーマークの取得

TACは受講生の皆様からお預かりした大切な個人情報を適切に取り扱い、保護いたします。その証として、「一般財団法人日本情報経済社会推進協会」からプライバシーマークを取得しています。

詳しくは、弊社HP (<https://www.tac-school.co.jp/privacy.html>) をご覧ください。

宣言その3 ハラスメント防止啓発の推進

TACは受講生の皆様に対し、安心して学習できる環境をご提供するため、ハラスメント防止啓発の推進に努めています。ハラスメントに関するご相談は、ハラスメント相談室 (harassment@tac-school.co.jp)、または各校舎の拠点相談窓口をご利用ください。詳しくは、弊社HP (<https://www.tac-school.co.jp/harassment.html>) をご覧ください。

宣言その4 暴力団等反社会的勢力反対の取り組み

TACは「暴力団排除条例」の基本理念に基づき、暴力団またはその関係者などの反社会的勢力に対しては、次のとおりとすることを宣言いたします。

- ・反社会的勢力との取引は行わず、またこれらを利用しません
- ・反社会的勢力に不当な利益を与えません
- ・反社会的勢力からの不当な要求には一切応じません

宣言その5 適正な広告の表示

TACは商品、サービス等の内容や取り扱いについて、可能な限り透明かつ正確な情報を提供するとともに、誤認のないよう解りやすい広告表示をするために、広告表示に関する基準を公開しています。

詳しくは、弊社HP (<https://www.tac-school.co.jp/koukoku.html>) をご覧ください。